

狭山ニュータウン活性化に向けた取組み

【令和 2 年度】

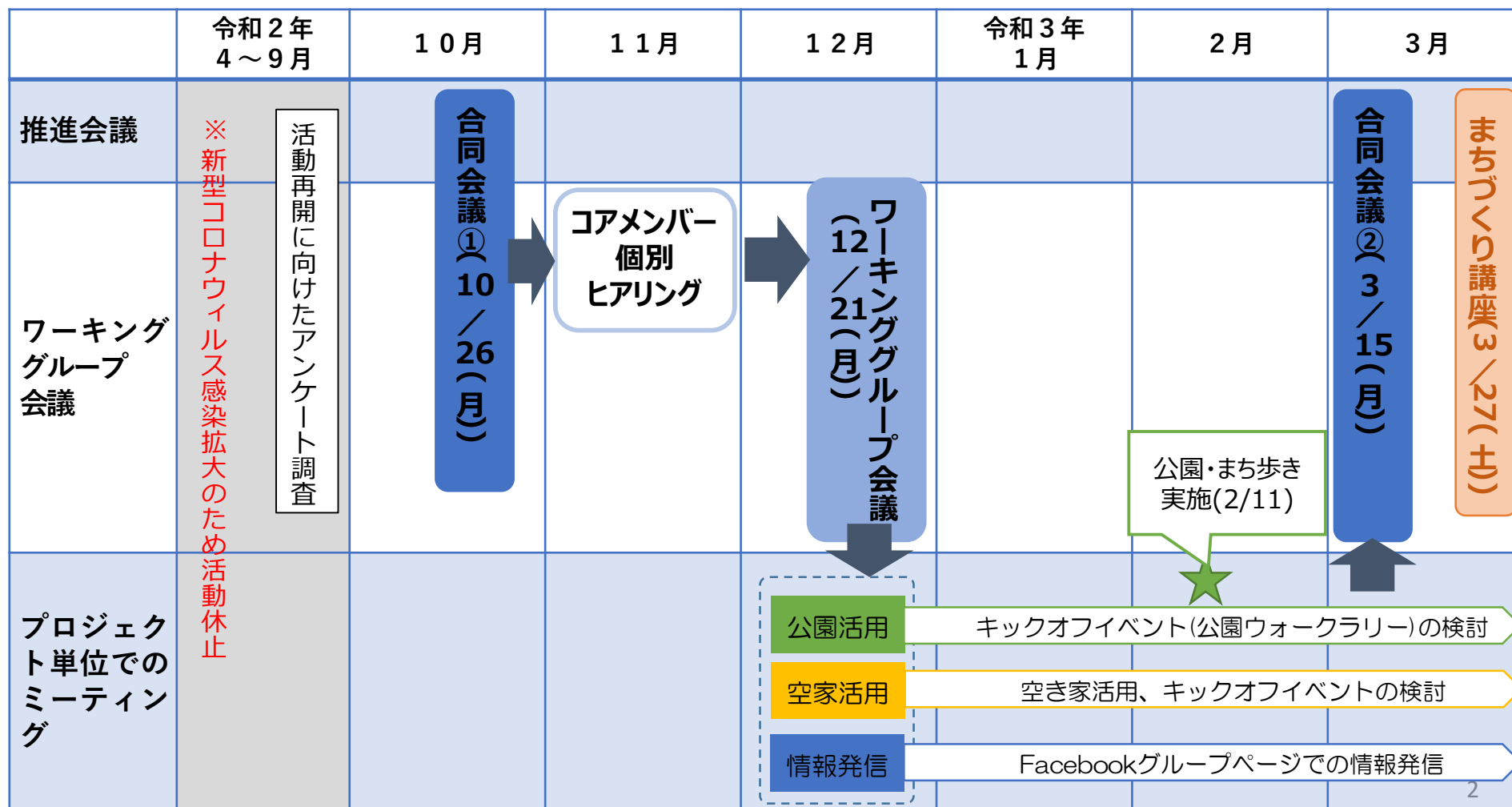
「狭山ニュータウンの未来を育むプロジェクト」推進会議

（事務局：大阪狭山市政策推進部企画グループ）

1. プロジェクト推進会議の運営

- 令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大のため4～9月の期間、活動を休止。
- 推進会議はワーキンググループ会議と合同で2回実施し、未来を育むプロジェクトの取組みの方向性、進め方について意見交換を行った。

全体スケジュール



1. 令和2年度第1回推進会議・ワーキンググループ合同会議の概要

＜日 時＞令和2年10月26日(月)14時から
＜場 所＞大阪狭山市立コミュニティセンター 4階 大会議室
＜参加者＞推進会議10名、ワーキンググループ6名、市5名

議題1 意向アンケート集計結果、組織体制について

＜提案内容＞

- ①推進会議とワーキングとの関係について
 - ・推進会議は地域活動団体や組織の代表者等で構成し、ワーキンググループの活動を支援、助言する役割
 - ・ワーキンググループは推進会議の内部組織として、プロジェクトを実施する役割
- ②ワーキンググループを5グループから3グループに再編成する

＜結論＞

- ①推進会議とワーキンググループは上下関係でなくひとつのチーム（役割分担は提案のとおり）
- ②ワーキングメンバーに意向確認する（ワーキングメンバー拡充も検討）

議題2 令和2年度事業計画・スケジュール案について

＜提案内容＞

- ①推進会議を2回程度開催する
- ②昨年度のワーキンググループ検討内容は市HP等で発表する
- ③年度内にまちづくり講座を開催する

＜結論＞

異議
なし

議題3 移動販売車出店の社会実験について（報告）

＜報告内容＞

- ①官民連携によるまちづくり等の社会実験
- ②大野第8公園で11月4日～12月26日まで水曜、土曜に実施

2. 令和2年度第2回推進会議・ワーキンググループ合同会議の概要

＜日 時＞令和3年3月15日(月)19時から
＜場 所＞大阪狭山市立コミュニティセンター 4階 大会議室
＜参加者＞推進会議8名、ワーキンググループ6名、市5名

議題1 各ワーキンググループ代表より取組み状況報告

＜提案内容＞

①公園活用グループ

- ・公園が地域の居場所となり、多世代の参画・地域コミュニティをつくること目的に、令和3年キックオフイベントとして公園ウォークラリーを実施したい。
- ・2月11日に公園・まち歩きを実施し、危険箇所やコース等をチェック。

②空き家等活用グループ

- ・狭山ニュータウン名店街の店舗前の道と空き店舗をイベント時に活用したい。
- ・名店街内の空き店舗に10月のイベントについて話をし、場所を提供することも可能という返事をもらっている。

③情報発信グループ

- ・情報発信ツール開発の第一弾として、Facebookグループページ「大阪狭山 陽だまり お散歩暮らし〜狭山ニュータウン周辺の情報をシェア〜」を立ち上げ、発信中。
- ・市広報4月号や市ウェブサイトでPR予定。

④帝塚山学院大学 学生の取組みについて報告

- ・授業の一環として、学生を中心に狭山ニュータウンのお店紹介のマップを作成中。地域の声を聞く機会も持ちたい。

＜意見＞

- ・公園ウォークラリーの人員確保のために、早い時点で自治会長に概要説明・協力要請が必要。
- ・狭山ニュータウンの若い子育て世代、PTAなどを巻き込むことが将来の活性化につながる。
- ・コミュニティスクールの取組みとの連携は重要。学校を支えていく人をいかに結束させるかが課題でもある。

議題2 令和3年度の取組みスケジュール（案）・キックオフイベント（公園ウォークラリー）実施の検討の進め方について

＜提案内容＞

- ・令和3年度、ニュータウン地区活性化の取組みを加速させるために、10月頃キックオフイベントを実施予定。
- ・推進会議の中に「（仮称）公園ウォークラリー 検討部会」を設置してその中で、具体的企画を検討する。

＜結論＞

異議
なし

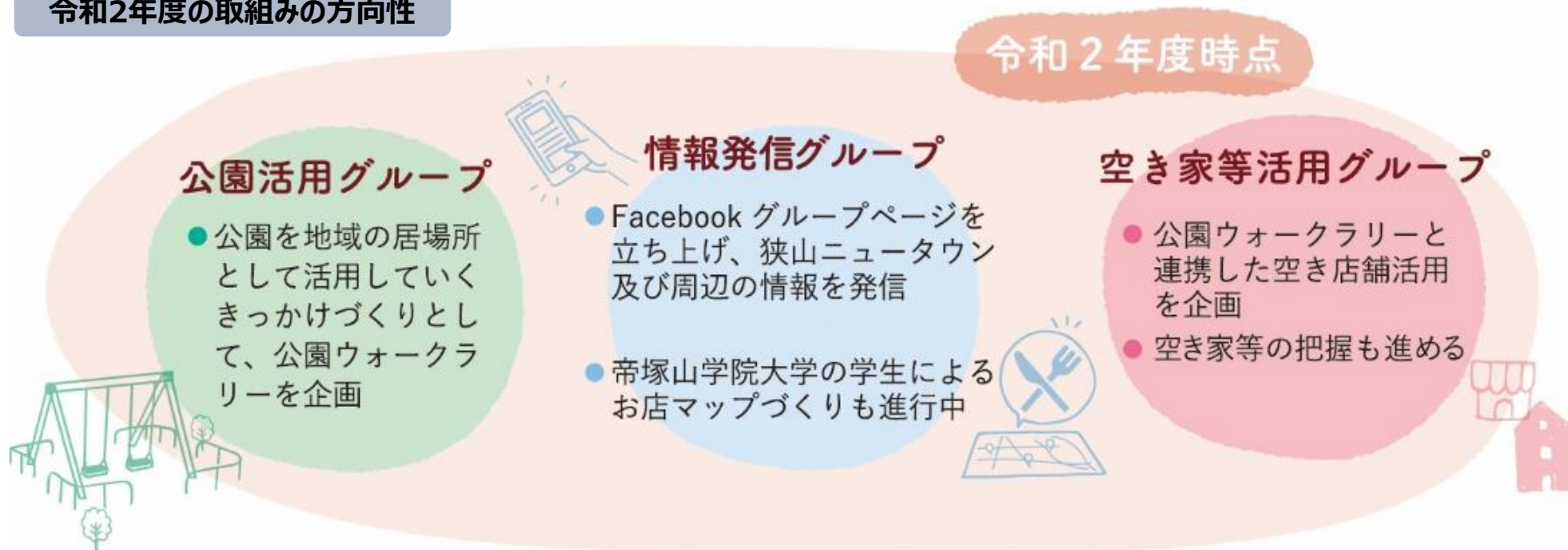
議題3 狭山ニュータウン地区の活性化（再生推進計画の必要性・今後の展開）について

＜提案内容＞ ・連絡協議会の組成について

2. ワーキンググループの運営

- 令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大のため4～9月の期間活動を休止。
- 10月26日(月)の合同会議で、ワーキンググループを公園活用、空き家活用、情報発信の3つに再編成することが承認された。
- 11月はコアメンバーへの個別ヒアリングを実施し、意向等を確認。
- 12月21日(月)に開催したワーキンググループ会議を契機に活動を再スタートした。

令和2年度の実施方針



1. ワーキンググループ個別ヒアリングの概要

<空き家グループ>令和2年11月6日（金） <公園グループ> 令和2年11月11日（水）
<情報発信グループ>令和2年11月13日（金）

1. 空き家グループ

<ご意見>

- ①チームの統合、メンバー追加について
 - ・チーム統合や他グループとの連携、メンバー追加に賛成
 - ・大学生等若い人の参画がよい
- ②プロジェクト外の進め方について
 - ・大きな枠組みを示したうえで、できることから実施するべき
 - ・メンバーのふわとした意見を具体化できるプロジェクトリーダー役が必要

<まとめ>

- ①チーム統合、メンバー追加に賛成
- ②グループに関係なく集まり、NTの魅力発信等が必要
- ③参加自体が面白くワクワク感が持てる仕組みづくりが必要

2. 公園グループ

<ご意見>

- ①チームの統合、メンバー追加について
 - ・チーム統合や他グループとの連携、メンバー追加に賛成
- ②プロジェクト外の進め方について
 - ・自治会との連携は必要だが、負担感を抱かれない工夫が必要

<まとめ>

- ①チーム統合、メンバー追加に賛成
- ②公園を身近に感じてほしい
- ③来年度ウォークラリー実施に向け、公園毎の加印を作成したい

3. 情報発信グループ

<ご意見>

- ①チームの統合、メンバー追加について
 - ・他グループとの連携、メンバー追加に賛成
- ②プロジェクト外の進め方について
 - ・情報発信ツールとしてFBの立ち上げなどに協力可能

<まとめ>

- ①チーム統合、メンバー追加に賛成
- ②FBによる情報発信に取り組む

2. ワーキンググループ会議 概要

日時：令和2年12月21日（土）19時～21時
参加者：ワーキングメンバー10名、市職員7名

場所：コミュニティセンター 4階 大会議室



ファシリテーターからの説明



意見交換の様子(情報発信)



意見交換の様子(空き家等の活用)



意見交換の様子(公園の活用)

3. 各グループ活動

- 令和2年12月21日開催のワーキンググループ会議で今後の取組み内容として各グループから「公園の活用」の意見が挙がっていたことから、令和3年10月開催予定のキックオフイベントは、「公園ウォークラリー」を中心としたイベントとして実施することを事務局から提案。公園活用・空き家等活用グループとの意見交換、まち歩きを実施。

公園活用グループ

打ち合わせ：令和3年1月21日(木)・2月25日(木)
公園・まち歩き：令和3年2月11日(木・祝)

◎プロジェクトの方向性（前年度～昨年12月までの議論）：

「公園をもっと知り、地域の居場所として活用して欲しい」「地域ニーズに沿った公園のリニューアル、愛称づくり」

＜意見交換
の内容＞

①キックオフイベントについて

- ・ ウォークラリー実施について賛成
- ・ 子どもから高齢者まで参加できる楽しいイベントが良い
- ・ コースを3つ程度に分けるのが良い
- ・ 警備スタッフの配置が必要
- ・ 実際に現地を歩く機会を設け、コース設定や実施内容について更に検討する

公園・まち歩き実施

公園活用、空き家等活用グループメンバーと市で3コースに分かれ、①ルートの歩きやすさ・距離等の確認、②公園の状況確認を実施。

歩いて見た感想、課題等は各コースマップ、公園カルテにとりまとめた。



○公園・まち歩きのとりのまとめ（抜粋）

210211 キックオフイベントに向けた公園・まち歩きのとりのまとめ コース①【所要時間：約 1.5 時間、約 3.9 km(※Google マップ上での計測)】

公園ウォークラリー コース案 【コース①】

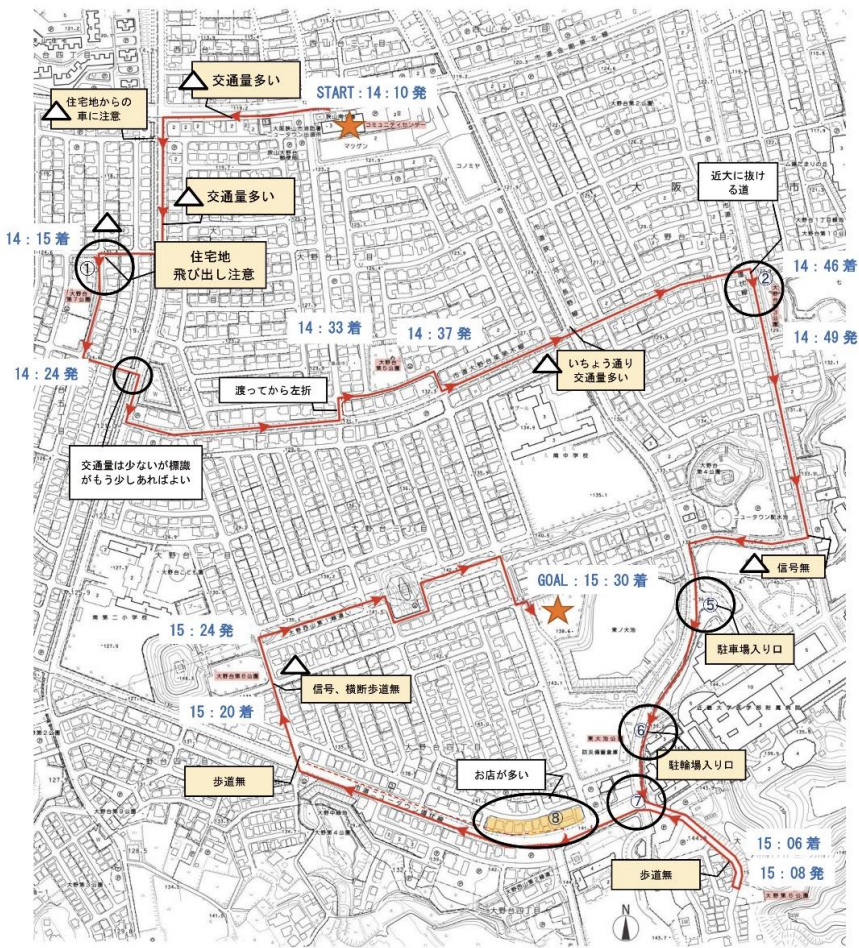


公園カルテ

コース①

令和 3 年 2 月 11 日作成 担当者 浅野、水口、中原、森川

Nr.	21	施設名称	大野台第7公園
所在地	大野台五丁目	面積	2,914 m ²
公園区分	街区公園	用途地域	第一種低層住居専用地域
(位置図)			
主な施設	・スベリ台（砂場） ・ブランコ ・鉄棒 ・ベンチ（10 基） ・掲示板 ・バスケットゴール ・水飲場 ・備品置き場 ・トイレなし		
(平面図)			
周辺環境	・南隣に大野台保育園があったが、H31 に移転		
利用状況	・子供が 7、8 人ほど遊んでいた ・新しい遊具あり（写真③）		
管理状況	・5、6 丁目自治会の公園 ・花壇はあるが活用されていない ・トイレ無		
備考	・老人会の備品置き場（緑丸） ・広いスペースあり（写真⑤） ・バスケットゴールあり		



- コース①
- スタート
コミュニティセンター
- ポイント(1) ↓
②大野台第7公園
- ポイント(2) ↓
③大野台第5公園
- ポイント(3) ↓
④大野台第3公園
- ポイント(4) ↓
⑤大野台第6公園
- ポイント(5) ↓
⑥大野台第6公園
- ゴール
⑦東大池公園

※大野西山第1緑道を經由



空き家等活用グループ

打ち合わせ：令和3年1月29日(金)

◎プロジェクトの方向性・キーワード(前年度～昨年12月までの議論)： 交流の拠点づくり(大人と子どもが行き交う場)/居場所づくり/夜店(昼店)/住む、商いをしたい人のための空き家等の紹介/ペルソナづくり

<意見交換 の内容>

①キックオフイベントについて

- ・ ウォークラリー実施について賛成
- ・ 南第一小学校コミュニティスクールと連携した西山台コースも考えたい(※公園・まち歩きで、西山台コースを確認)
- ・ 同日に狭山ニュータウン名店まちの空き店舗等を使ったイベントも実施したい
- ・ 実施主体とリーダーの位置付けを明確にする必要がある(今後の検討事項)

②今後の空き家活用の進め方について

- ・ 住む人を増やすための仕組みづくりは進めたい
- ・ 使えそうな空き家の発掘はキックオフイベントと並行して取り組みたい(例：狭山ニュータウン名店街の空き店舗等)



名店街の空き店舗

情報発信グループ

打ち合わせ：令和3年3月8日(月)

◎プロジェクトの方向性（前年度～昨年12月までの議論）：公園活用・空き家等活用グループ
取組みについての情報発信面でのサポート、魅力を伝えるための情報発信ツールの開発

Facebookグループページ「大阪狭山 陽だまりお散歩暮らし ～狭山ニュータウン周辺の情報をシェア～」を令和2年12月末に立ち上げ、地域の魅力発信を実施。

URL：<https://www.facebook.com/groups/729323834669103>

（市広報4月号でPR）

Facebookグループ
ページQRコード→



今日は娘のノートを買いつつ、パレネットで昼食。販売している本を
カフェに持ち込んで読めるのでちょっと試読していこうと。

大阪狭山 陽だまりお散歩暮らし
～狭山ニュータウン周辺の情報を
シェア～

公開グループ・メンバー121人

情報 ディスカッション アナウンス メンバー イベント



投稿例

グループ情報

狭山ニュータウンやその周辺の魅力を多くの人
と情報共有するグループ。

1. 狭山ニュータウン周辺情報で今起こっていることを知る。（見るだけ。投稿しなくてもOK）
2. 投稿に関わることで狭山ニュータウン周辺情報に対するアンテナを貼る習慣をつける
3. 情報を見て何かしらのアクションを起こす。
（いいな～と思ったお店に行ってみるなど小さなことから）

〇運用

- ①自身のFBアカウントに投稿
もしくは「狭山ニュータウン周辺」に関する情
報を扱うFBページの情報を見つける。
- ②グループにシェア投稿
- ③管理人が内容チェック後グループに表示
- ④参加者自由にコメント・シェアを行う

🌐 公開

誰でもグループのメンバーと投稿を見ることが
できます。

3. 今後に向けて

1. 狭山ニュータウンの未来を育むプロジェクト 取組みのロードマップ（案）

＜基本方針（案）＞①できることから実施 ②NTの魅力を広く発信して仲間を増やす
③グループで連携してみんなで楽しく

◎（仮称）狭山ニュータウン再生推進計画策定（R3年度）
・活性化指針のパッケージプランとして策定
・近大跡地活用方針の検討など含む

◎近畿大学病院の移転（R6年春）
及び 跡地活用の事業化（R6年以降）

ステップ2（R3～4年度）

◎R3年秋・キックオフイベント開催
（例）公園ウォークラリー

目標

- ・狭山ニュータウンへの転入者、来訪者増加
- ・狭山ニュータウン内外の住民交流活性化

取組み案

- ・狭山ニュータウンでの定期的イベント等開催
- ・空き家活用を順次事業化

ステップ1（R2～3年度）

目標

- ・活性化に共感、賛同する人の拡大
- ・ワーキンググループの取組みの実現

取組み案

- ・ウォークラリーなど公園活用イベントの実施
- ・空き家活用の事業化検討開始

目標

- ・魅力発信による狭山ニュータウンの認知度向上
- ・住民間のコミュニケーション活性化

取組み案

- ・SNS等活用し、プロジェクトの取組み等の情報発信
- ・情報発信による賛同者、協力者の拡大

ステップ3（R4年度～）

2. 令和3年度の全体スケジュール案

＜令和3年度の実施方針（案）＞

- ・R3年度は、R元年度に取りまとめたプロジェクトの実現に向けて取り組む
- ・その中で実現可能な取組みをキックオフイベントとして実施する：公園ウォークラリー

